

みちのく

ココロとカラダの癒し旅

岩手県雫石町 休暇村岩手網張温泉

千三百年の昔から湧く名湯

岩手県雫石町の網張という地名は秋田の人にもなじみが深いと思う。スキーファンであれば網張スキー場（現在の名称は網張温泉スキー場）で滑ったことのある人もいるだろうし、温泉ファンや旅行ファンなら熱めの湯で知られた網張の岩手山麓国民休暇村の温泉につかったこともあるだろう。

財団法人休暇村協会が運営する全国の国民休暇村は現在「休暇村〇〇」と呼称を変更しており、網張のそ

れも「休暇村岩手網張温泉」となった。この網張の温泉自体の歴史はたいそう古い。発見は飛鳥時代の和銅年間とされ、ざっと千三百年の歴史を有するのだ。明治年間に発行された絵図には、山中に多数の湯小屋が並び湯煙が立ち上る様子が描かれており、古くからにぎわっていた温泉であることがよく分かる。

この網張温泉が、民間経営から町営に移行した時期を経て、昭和四十年からは休暇村として名湯の伝統を引き継がれてきたのだ。



岩手山中腹に位置する休暇村岩手網張温泉。建物の背後に網張温泉スキー場が広がる

澄んだ空気が心地よい高原のリゾートホテルのたたずまい



宿に隣接する網張ビジターセンター。岩手山の自然環境に理解を深めたい



本館と温泉館・ビジターセンターをつなぐつり橋の完成で行き来が楽しくなった





ロビーやラウンジは今回のリニューアルで明るく華やかに生まれ変わった

高原の温泉リゾートホテル

その休暇村岩手網張温泉が、開設四十周年の節目を迎えた今年七月、温泉棟の新築や客室の改装など、大幅な改修工事を行ってリニューアルオープンした。和室のみだった客室は半数近くを洋室にした。その客室を含めて、全館バリアフリー対応としたので、お年寄りや障害のある人も利用しやすい宿になった。

公共の宿というと、料金が低廉で設備やサービスも「それなり」というイメージがあるが、この宿に関しては、料金は確かにリーズナブルだが、内容的にはむしろとても上質なリゾートホテルのおもむきだ。建物がたつのは岩手山の中腹、標高750mのあたり。そこから眼下に広がる雫石平野の眺望がリゾートステイのムードをかき立てる。

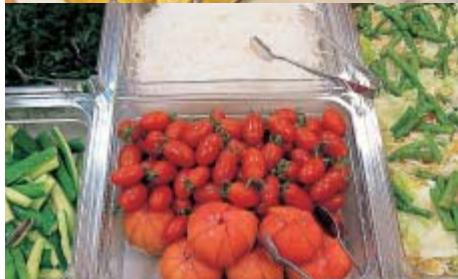
秋田出身の料理長阿部均さんが腕を振るう料理も楽しみの一つ。夕食はバイキングが基本だが、一、〇五〇円の追加料金で「旬の会席コース」もチョイスできる。名のあるホテルの和食レストランで経験を積んだ料理長の技が、地場の旬の食材に磨きをかける。季節ごとに訪れても毎回違った味覚を楽しめる宿なのだ。バイキングのほうも、料理長が自分で地元の農家をまわって旬



秋鮭の紅葉漬け



夕食はバイキングの他に会席コースもチョイスできる



“地産地消”にこだわる夕食のバイキング。料理長が地元の農家から直接仕入れるので珍しい野菜も並ぶ



東館と西館のうち西館を全面改修。真新しい客室が気持ちいい



2人旅や1人旅に最適な洋室もぐんと増えた

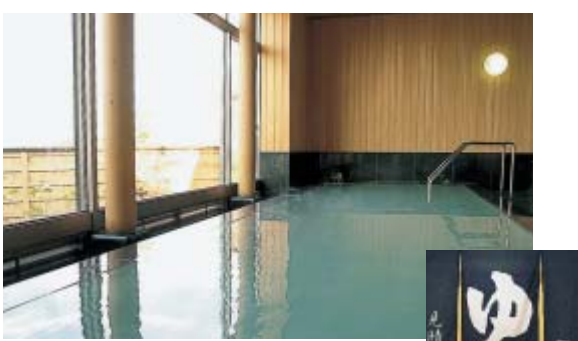
の食材を仕入れている。とりたてて珍しい食材ばかりではないが、新鮮さが何よりのごちそうだ。

網張温泉の単純酸性・硫黄泉は湯温が熱めなのが特徴(43℃に調整)。源泉はそれよりはるかに高温で、沢水を加水して温度調節している。硫黄泉独特のプーンとおどってくる硫黄臭と熱めの湯、温泉好きにはたまらない組み合わせだ。浴場は、今回新設された温泉棟の大浴場と露天風呂、以前からあった本館内のひのき張りの内湯、そして日帰り施設である温泉館の大浴場と露天風呂と、多彩なバリエーションを楽しめるのも魅力。

そして、網張といえば忘れてならないのが、野趣満点の野天風呂「仙女の湯」。本館から歩いて山の中に分け入ること七分、沢の中に石組みの露天風呂がある。混浴で男女別の脱衣所があり、湯船の中央によしずをかけたわずかな目隠しとしているが、大自然の開放感からか、けっこう皆さん気にせず混浴を楽しんでいるようだ。



仙女の湯は野趣豊かな究極の露天風呂だ



こちらは温泉棟の男性用浴場。男女とも谷側に面した明るい浴場だ



今回新設された温泉棟の女性用大浴場と露天風呂

鳥になった気分を楽しもう

休暇村に併設されて網張温泉スキー場があり、ここに架かる三基のリフトは夏場も運行されている。本格的な登山客も利用するが、リフト終点の展望台までなら軽装でも登れる。「ご希望があれば車イスの方でもお乗せします」と休暇村営業課長の松本さんは言う。もちろん危険のないように万全の態勢を整えてのことだ。休暇村全館のバリアフリー化と併せて、少しでも多くの人に網張の旅を楽しんでもら

おうという心意気を感じられる。



リフトは軽装でも老若男女気軽に利用できる

今年の夏山リフトの運行は週末を中心に十月二十三日まで。紅葉のころは、雫石平野の田園の黄金色から岩手山全山の燃えるような赤まで、視界いっぱいには錦繡の世界が広がる。網張の秋は、五感で楽しめる旅になりそうだ。

(文・写真IIかとうりゆつえいII秋田県)

展望台の標高は1,200m。周囲の山々や雫石平野の眺望が素晴らしい

KYUKAMURAIWATEAMIHARIONSEN

施設のご案内

- 客室 75室(和室44室・洋室31室)
- 宿泊人員 262名様
- 温泉棟「見晴の湯」 本館「白泉の湯」 野天風呂「仙女の湯」 入浴施設「温泉館」
- 卓球(夏季のみ) ●カラオケルーム
- 宴会場 ●会議室 ●レストラン ●喫茶

お一人様 1泊2食付き
8,400円より(消費税・サ込、入湯税別)

日帰り入浴・リフト 営業時間

- 本館 8:00~15:00 ●温泉館 9:00~19:00
- 野天風呂「仙女の湯」 8:00~17:00(冬期利用不可)
- 紅葉展望リフト 平日8:00~17:00(土日7:00~)
- ※週末及び10月1日~10日は運行 10/23迄

日帰り入浴料金

- 大人500円 ●小人300円 幼児無料
- 野天風呂「仙女の湯」 大人300円

休暇村岩手網張温泉

〒020-0585

岩手県岩手郡雫石町網張温泉

TEL.019-693-2211 Fax.019-693-2213

HPアドレス <http://www.qkamura.or.jp/iwate>

朝食はバイキングで。
自家製の焼きたてパンが食べられる



温泉館は日帰り温泉施設だが、宿泊者は無料で入浴できる。大広間は休憩料無料

